

平成 25 年 7 月 10 日

日本YWCA

ジェンダーチーム長 山高万寿子様
担当幹事 佐々木三千代様
仁田裕子様

公明党女性委員長
衆議院議員 古屋範子

【公明党女性委員会への質問】へのご回答

1. この問題について、公の立場を利用して個人的意見を通そうとしたならば、許されないことです。公人の言動は、常に大きな責任を自覚せねばならないことは言うまでもないことです。
従軍慰安婦についての橋本氏の一連の発言は、女性の人権を無視する発言で、とても容認できる発言ではなく、不当不適切以外の何物でもありません。
2. 従軍慰安婦問題については多くの議論がありましたが、「河野談話」で述べられたように、「多数の女性の名誉と尊厳を深く傷つけた」という事実は紛れもない日本国の見解です。
橋本氏の真意がどこにあるか定かではありませんが、河野談話等で政府が表明しているように、当時行われた事実を認識し、それに基づいて誠実な対応をしなければなりません。
さらに、「女性軽視」だけではなく、米国などの対日認識に影響を与えるなど、国際社会への目配りが欠けていると言わざるをえません。
3. 公党の代表であり、国際的にも日本の信用を損なうことになりかねず、あってはならない発言です。国を守るために使命感を持って働いている米軍や自衛隊に対しても、極めて侮辱的な発言であると思います。また、基地を抱える住民の心情も傷つけており、そこへの謝罪があつて然るべきと考えます。
いずれにしても、大事なことは、性差を超えて「人間の尊厳」の大切さを十分理解し、その実現に一層努力していくことが極めて重要であるということです。